



みんながつながり 「夢が育つ学校」に

国立二小だより

平成 29 年 12 月 1 日
国立市立国立第二小学校
校長 小林 理人

国立二小の「絆」を深め「よさ」をつなげる

校長 小林 理人

二小の絆を深めた学芸会

11月22日、23日に、国立二小の学芸会が行われました。子供たちはスローガン「絆を深め 最高の舞台を」を意識して、最後まで精一杯がんばりました。低学年の元気いっぱいの演技、役になり切った中学年の精一杯の演技、高学年の本格的な演劇を見ていただくことができました。また、保護者の皆様には、衣装の準備や健康や心の管理などで子供たちの最高の舞台を支えていただきました。そして、多くの皆様に自分たちの学芸会を見ていただくことや、温かい言葉かけを心の支えとしてこの日を迎えた子供たちもたくさんいました。運動会に続き、学芸会でも子供たちを温かく見守り、応援をしてくださった保護者、地域の皆様の深い愛情と絆の深さを感じることができました。本当にありがとうございました。

さて、下に紹介したのは、前回の学芸会で本校音楽専科が中心となり、つくった学芸会の歌です。「元気いっぱい」「力いっぱい」「心をひとつに」など、これまで大切に育んできたことや、国立二小の子供たちのよさ、私たちが大切にしていることなどを歌詞にしました。今年の学芸会も、この歌にあるように「みんなで手をつないで最高の学芸会」になりました。そして、これから先の学芸会でも本校のよさを後世に伝えるものとして歌い継がれていくことを実感した学芸会となりました。

1 国立二小の学芸会が始まるよ

楽しいお話を 元気いっぱい演じます
一人ひとりみんな もっている
素敵な力を合わせよう
みんなで手をつないで
最高の学芸会に

2 国立二小の学芸会が始まるよ

心をこめた劇 力いっぱい演じます
大切なものは何なのか
私たちが今 伝えたい
みんなで手をつないで
最高の学芸会に

3 国立二小の学芸会が始まるよ

心をひとつに 素敵な劇を演じます
自分に自信を 勇気を
友達に熱いエールを送ろう
みんなで手をつないで
最高の学芸会に

二小のよさをつなげる開校記念朝会

本日、67回目の開校記念日を迎えました。12月4日(月)には開校記念日を祝う朝会があります。今年度も、第2回卒業生をお招きし、開校当時の国立二小のことや子供たちへの思いをお話ししていただきます。また、第2回卒業生の皆様から子供たちへ図書室内で使うブックトラックと6冊の本を寄贈していただくことになりました。寄贈していただく6冊の本の中には、今、話題になっている吉野源三郎の「君たちはどう生きるか」など、未来を切り拓いていく子供たちに生き方を示す本があります。今もなお、様々な分野で活躍されている第2回卒業生の皆様の希望により選書いたしました。(詳しくは図書便りで紹介します)これは、子供たちへの温かいメッセージとしてありがたくいただきます。卒業生の国立二小への愛情の深さと国立二小のよさを、先輩から未来を担う子供たちにしっかりとつなげる開校記念朝会にします。

12月は**成長**という言葉を意識して2学期を締めくくります。今学期は、仲間とともに作りあげた運動会や仲間との絆を深めた学芸会など、子供たちの学習の成果を皆様に見ていただくことができました。振り返りをしっかりと行い、一人一人の**成長**を皆さんと共に確かめ合い、子供たちに伝えていきたいと思います。